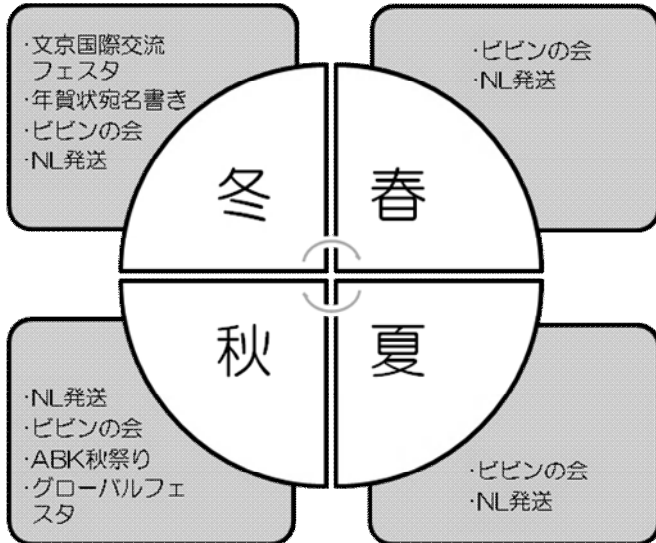


国内イベント

【ビビンの会】

年4回開催される当会主催のイベントです。日・韓だけでなく、様々な国の人が友達になることを目的に開かれ、どなたでも参加できます。グループに分かれて、他己紹介やミニゲーム、ディスカッションなどを行い、楽しみながら各国の文化等も知ることができます。



【NL(ニュースレター)発送】

NLは年4回、ご支援下さる方に送る活動報告です。この発送作業には、中学生から社会人までの幅広い年齢層のボランティアの方々が参加しています。単純作業ではありますが、ご支援頂いている方々へ感謝の気持ちを伝え、日頃の活動を報告する大切な作業です。

ボランティアスタッフ募集中!

⇒ 中学生から社会人・リタイアした方まで

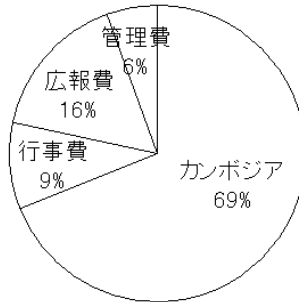
1日だけのイベントスタッフも大歓迎です♪

お気軽にご連絡ください。

幅広い年齢層のスタッフがー丸となって活動しています!

この3年間のお金の使いみち

(2009年7月~2012年6月 総額320万円)



【カンボジア】・公立小学校への不足教科書補充支援・識字学校・幼稚園支援

【行事費】日・韓・アジア懇親ビビンの会開催費用(会費/費用相殺)

【広報費】ニュースレター発行、送付・イベントブース出展費用

【管理費】会議費・通信費・事務用品費他

※支出総額に占める管理費の割合が6%と少ないのは、国内のスタッフ全員が無償ボランティアであり、交通費等の個人経費も全て自己負担であること、事務所家賃が無料であることによります。

ご入会・ご寄付をお願いします!

	活動会員		賛助会員		法人会員
	一般	学生	一般	学生	
年会費(円)	5,000	2,000	5,000	2,000	100,000
総会議決権	○	○	—	—	—
ニュースレター	○	○	○	○	○

ご寄付：一口2,000円から

郵便振込口座：00180-2-25153 日韓アジア基金
賛助会費・法人会費・寄付は税金控除の対象になります。
詳しくは下記にお問い合わせ頂くか、ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】(日本語でお願いします)

〒113-8642 東京都文京区本駒込 2-12-13
アジア文化会館内

※常勤職員がおりませんので、訪問の際には必ず事前にご連絡下さい。

TEL：090-4456-2942(大澤)

E-MAIL：ilaf@iloveasia2.sakura.ne.jp

HP：「日韓アジア基金」で検索

カンボジアの子どもたちに教科書を!



認定 NPO 法人

日韓アジア基金・日本

- I Love Asia Fund Japan -

ホームページ

<http://iloveasiafund.com/>

当会への賛助会費・ご寄付は、確定申告をなされば所得税の控除を受けられます。
また遺産のご寄付は、その全額が相続税の対象から外れます。

日韓アジア基金の目的

当会は、日・韓の若者が協働しアジアの恵まれない人々を支援する中で互いを知り、歴史の壁を超えたいという願いで韓国人留学生ウ・スグンによって設立された団体です。その一歩として、カンボジアで子どもの教育支援をしています。

これまでの活動実績 (2001年～2013年)

01年	4月	日韓アジア基金設立
	6月	子ども向け識字学校「アジア未来学校」第一校開校→2002年に現地NPOに経営を移管
03年	3月	第二校開校
05年	3月	NPO法人となる。
07年	6月	ビビンの会(日・韓・アジア交流会) 開始
08年	6月	第二校、目的を達成し閉校
	9月	小学校に運動施設設置支援
	10月	小学校付属幼稚園開設支援(小学校入学時の落ちこぼれ防止のため)
09年	11月	2校に不足教科書支援・1,400冊・1,000ドル
10年	10月	8校に不足教科書支援・5,200冊・4,400ドル
10年	10月	洪水緊急支援実施
11年	6月	非正規識字学校の支援開始
	6月	震災支援チャリティーコンサート実施
	7月	支援者が税金優遇を受けられる「認定NPO法人」となる
12年	1月	小学校付属幼稚園教員給与支援開始
	2月	10校に不足教科書支援・3,900冊・3,660ドル
	10月	11校に不足教科書支援・3,900冊・3,850ドル
13年	1月	幼稚園通園用Tuk Tuk運行開始
	10月	11校に不足教科書支援・3,873冊・3,569ドル

現在、カンボジアでは子どもたちの教科書が足りていません！！

教科書がないと、子どもたちは勉強をしたくてもすることができません。

だから私たちはその足りない分の教科書を支援しています。

カンボジアでは教科書は無償で配布されますが、学年末に回収して同じものを何年も繰り返し使います。しかし毎年10%前後破損したり、回収できなかったりします。これに対する国の補充が追いつかないため、子どもたちの教科書が不足しています。私たちが支援する11の小学校では、昨年3,900冊の教科書が不足していました。そこで私たちは、この足りない教科書を支援しました。支援の結果は、私たちの予想をはるかに超える素晴らしいものです。

- ・授業中の生徒の集中力が上がる。
- ・黒板の書き写し時間が減り、授業時間にゆとりができる。
- ・全員が宿題をやって来る。(教科書が無い子は家で宿題が出来なかった)
- ・授業が分かるので子どもが元気になり、質問が増え、学校が好きになる。

この結果、出席率が上がった。

私たちは教科書支援のために、会員の方からの会費・ご寄付に加え、国内イベントで募金活動を行ったり、当会主催の「ビビンの会」の参加費の一部を支援金として頂いたりしています。

教科書1冊は約89円です。

皆さんのほんの小さな思いやりの気持ちが、カンボジアの子どもたちを笑顔にすることができるのです。